

会告 VI

会誌掲載論文電子化における著作権（版権）について

会員各位

会誌で発表された論文の引用をよりたやすくするため、また貴重な論文を電子化し未来永劫データとして保存するため、科学技術振興機構が推進している電子アーカイブ事業への参加を検討してまいりましたが、此の度、科学技術振興機構の電子アーカイブ対象選定委員会によって、本会の本誌が創刊号以降の全巻全号を電子化してアーカイブされる対象誌として選定されました。本会誌においては、現会誌名に変更された第53巻1号以降は、すでにJ-Stageに掲載されていますので、日本輸血細胞治療学会誌第52巻4号～6号、第52巻第3号以前の前身誌（日本輸血学会雑誌）、創刊誌（血液と輸血）が対象となります。

この電子アーカイブとは、誌面を電子データ化し、同機構インターネットウェブサイト上で公開することをいいます。これにあたっては、電子化された論文はすべてが同機構のサーバに保存されるため、著作権が本会に帰属していることが条件となります。

既に2000年（平成12年）10月発刊のVol.45-No.5以降の会誌投稿規定でご案内のとおり、掲載論文の著作権（版権）は学会に帰属し、インターネットでの公開が記載されております。昭和29年の会誌創刊号まで遡り電子化をさせていただきますので、投稿規定での公開以前の論文につきましても、著作権は学会に帰属し、その他複製権と公衆送信権（送信可能化権も含む）の行使は科学技術振興機構に許諾することになります。論文の電子化を進めるにあたり、創刊号以来の著作についても著作権は本会に帰属していただくことといたしたく、ここに著作権の譲渡をお願い申し上げます。

万一、この件に関しましてご了承いただけない場合、あるいはご不審の点がある場合は、**2009年3月31日**までに本会事務局に文書または電子メールでお申し出下さい。本会は、このお知らせが著者のみなさまの目に触れることを前提としておりますが、何らかの事情でこの件をお知りになる機会がなかった場合には、期限を過ぎましても、あらためて個別にご相談させていただく所存です。なお、お申し出のない場合には、ご了承いただいたものとし、電子アーカイブとして公開する時期がまいりました段階で、論文を掲載させていただきたいと存じます。

又、前述のとおり、創刊号以降の全巻全号を電子アーカイブ化にあたって本会に全ての冊子が所蔵されていないと確認された場合には、改めて会員ならびに著者各位に対して該当冊子の寄贈をお願いする場合がございますので、その際には何卒、会員および著者各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

日本輸血・細胞治療学会
情報編集委員会
委員長 前田 平生

〒113-0033 東京都文京区本郷2-14-14
ユニテビル 5階
TEL：03-5804-2611
FAX：03-5804-2612
E-mail：yuketsu-kodama@nifty.com